

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 3 月 12 日 (2009.3.12)

【公開番号】特開 2007-219813 (P2007-219813A)
 【公開日】平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-033
 【出願番号】特願 2006-39300 (P2006-39300)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 M

G 0 6 F 3/12 E

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 1 月 28 日 (2009.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷データから一ライン分のデータであるラスタデータを生成するラスタデータ生成手段と、

印刷ヘッドに形成されたノズルの各段に割り当てられる前記ラスタデータを配列して部分印刷データを生成する部分印刷データ生成手段と、

前記部分印刷データを記憶する記憶手段と、

前記印刷ヘッドを主走査方向に移動させて、前記記憶手段に記憶された前記部分印刷データをロール紙に印刷する印刷手段と、

副走査方向に前記ロール紙を紙送りする紙送り手段と、

を備える印刷システムであって、

最終部分印刷データの印刷時に、該最終部分印刷データの一部が最後まで連続して空白ラスタデータであるとき、前記印刷ヘッドに配列可能な全ラスタデータ数と、前記空白ラスタデータの数との差分を差分データとしてカウントし、前記紙送り手段が前記差分データ分の長さだけ紙送りする、

ことを特徴とする印刷システム。

【請求項 2】

前記最終部分印刷データが印刷された前記ロール紙を前記空白ラスタデータに対応する部分の先頭領域で切断する切断手段を備える、ことを特徴とする請求項 1 に記載の印刷システム。

【請求項 3】

カウントされた前記差分データは、前記部分印刷データに関連付けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷システム。

【請求項 4】

前記部分印刷データに関連付けられたフッター識別子があるかどうかを確認し、
 フッター識別子が無い場合は、前記部分印刷データを印刷し、

フッター識別子がある場合は、更に差分データが前記部分印刷データに関連付けられているかを判断して、差分データが存在する場合は前記部分印刷データを印刷した後に前記差分データ分の長さを紙送りし、差分データが存在しない場合は前記部分印刷データを印刷した後に一キャリアッジ分を紙送りする、

ことを特徴とする請求項 3 に記載の印刷システム。

【請求項 5】

印刷データから一ライン分のデータであるラスタデータを生成するラスタデータ生成ステップと、

印刷ヘッドに形成されたノズルの各段に割り当てられる前記ラスタデータを配列して部分印刷データを生成する部分印刷データ生成ステップと、

前記部分印刷データを記憶する記憶ステップと、

前記印刷ヘッドを主走査方向に移動させて、前記記憶手段に記憶された前記部分印刷データをロール紙に印刷する印刷ステップと、

副走査方向に前記ロール紙を紙送りする紙送りステップと、

を備える印刷方法であって、

最終部分印刷データの印刷時に、該最終部分印刷データの一部が最後まで連続して空白ラスタデータであるとき、前記印刷ヘッドに配列可能な全ラスタデータ数と、前記空白ラスタデータの数との差分を差分データとしてカウントし、前記紙送り手段が前記差分データ分の長さだけ紙送りする、

ことを特徴とする印刷方法。

【請求項 6】

前記部分印刷データに関連付けられたフッター識別子があるかどうかを確認するステップと、

フッター識別子が無い場合は、前記部分印刷データを印刷するステップと、

フッター識別子がある場合は、更に差分データが前記部分印刷データに関連付けられているかを判断して、差分データが存在する場合は前記部分印刷データを印刷した後に前記差分データ分の長さを紙送りし、差分データが存在しない場合は前記部分印刷データを印刷した後に一キャリアッジ分を紙送りするステップと、

を備えることを特徴とする請求項 5 に記載の印刷方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

この発明は上記課題を解決すべくなされたものであり、その第 1 の構成は次のように規定される。即ち、印刷データから一ライン分のデータであるラスタデータを生成するラスタデータ生成手段と、印刷ヘッドに形成されたノズルの各段に割り当てられる前記ラスタデータを配列して部分印刷データを生成する部分印刷データ生成手段と、前記部分印刷データを記憶する記憶手段と、前記印刷ヘッドを主走査方向に移動させて、前記記憶手段に記憶された前記部分印刷データをロール紙に印刷する印刷手段と、副走査方向に前記ロール紙を紙送りする紙送り手段と、を備える印刷システムであって、最終部分印刷データの印刷時に、該最終部分印刷データの一部が最後まで連続して空白ラスタデータであるとき、前記印刷ヘッドに配列可能な全ラスタデータ数と、前記空白ラスタデータの数との差分を差分データとしてカウントし、前記紙送り手段が前記差分データ分の長さだけ紙送りする、ことを特徴とする印刷システムである。